



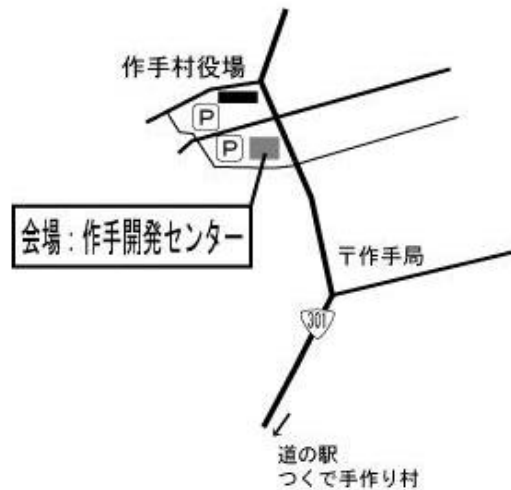
2004 年度

# 世界大学オリエンテーリング選手権大会 日本代表選手選考会 [プログラム]

兼 2004 年度世界ジュニアオリエンテーリング選手権大会日本代表選手選考会  
WOC2005 プレ大会 Youth Challenge オリエンテーリング作手大会

開催日 2004 年 4 月 11 日 (日) 雨天決行・荒天中止  
 会場 作手村開発センター (愛知県南設楽郡作手村)  
 主催 2005 年 WOC2005 世界オリエンテーリング選手権大会実行委員会  
 共催 日本オリエンテーリング協会、日本学生オリエンテーリング連盟  
 競技責任者 鷓飼 須彦  
 コース設定者 西脇 正展 (選考会)、山川 克則 (一般コース)  
 大会コントローラ 稲葉 英雄 (WOC 実行委員会)、尾上 秀雄 (JWOC)、加賀屋 博文 (ユニバー)  
 企画・監理 有限会社ジェネシスマッピング

## 交通案内



自家用車でご来場の方  
 東名高速豊川 IC、音羽蒲郡 IC より約 40 分。岡崎 IC、豊田 IC より約 1 時間。駐車場は作手村役場です。

公共交通機関利用の方  
 JR 新城駅近くの「新城栄町」バス停 7:17 発、終点「高里」下車 7:58 着。(豊橋鉄道バス)

## 競技情報

競技情報の変更および注意事項は当日公式掲示板に掲載いたします。必ずご確認ください。

### 競技形式

個人ロングディスタンス種目（クラシック）

#### トレインプロフィール

一連のオープンされている三河高原トレインのなかでも、もっとも傾斜がきつい。走行可能部分が多いとは云え、背丈の低い熊笹やそこに隠れた倒木などで、走りきるにはかなりのタフネスが必要である。トレインを貫く主尾根は、ほぼまっすぐに伸びているが、枝尾根は複雑に分岐し、なかなか先が見通せないところもあるので注意が必要である。急斜面で強く踏ん張ることができるシューズを使用することが有利に働くことは云うまでもない。

#### 地図

・「田原Ver.2」WOC実行委員会「田原」（2003年8月作成）を拡大リメイク、カラーインクジェットプリンタ出力マップ。縮尺 1:10,000、等高線間隔 5m、通行可能度 4 段階表示、A4 判サイズ・ヨコ。

・地図は選考会クラスのみ耐水加工しています。

それ以外のクラスはされていませんのでビニール袋等、各自ご用意ください。（会場で販売します。）スタート枠にビニールテープは用意します。

・凡例は、今回の地図独自の使われ方をしているもののみ、地図上に印刷します。他は ISOM2000 準拠です。公式掲示板に、同じ基準の凡例の印刷された他の地図を掲示します。

#### 通過証明

本大会のコントロール通過証明は、EMIT 社製の電子パンチングシステム（E カード）を使用します。（運営の都合上、個人の E カードは使用できないこととなりました。ご了承ください。）

#### コントロールサンプル

本部横にコントロールサンプルを設置します。

#### 持ち込み不可地図

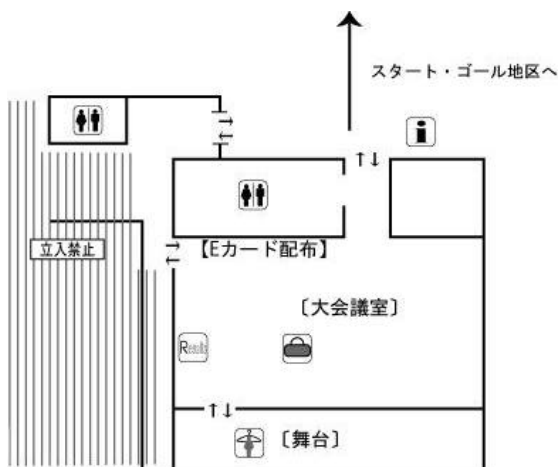
O-MAP「田原」（2003年8月作成）

コース概要 クラス 距離(km) 登距離(m) 優勝設定時間(分)

コース概要	クラス	距離(km)	登距離(m)	優勝設定時間(分)
MUE	4.5	350	50	
WUE	3.6	240	50	

## 会場レイアウト

作手村開発センター



- 本部・受付・販売   ● 荷物置き場、更衣所  
● 女子更衣所   ● 速報   ● トイレ

## 大会の流れ

WUOC 選考会専用受付(9:00～) 必ず専用受付にて受付を済ませてください。

競技に必要な配布物（E カード、ディスクリプション、バックアップラベル）を配布します。名前を申し出て受け取ってください。

要綱にも記載しましたが、選考会出場するためには日本学連の構成員（加盟員、賛助会員、技術委員など）であることが必要です。社会人など構成員でない場合は賛助会員となる必要があります。受付にて賛助会員申し込みを受け付けます。

スタート(11:00～12:30)

- ・選考会は〔スタート地区1〕です。〔スタート地区2〕もありますので注意してください。
- ・会場から赤白テープ誘導で、〔スタート地区1〕までは2.2km、登り80m、徒歩約40分です。
- ・スタート地区へ向かう途中で荷物置き場を設けます。

フィニッシュ後、会場へ向かう途中で荷物を持って帰ることが出来ます。

荷物を持ってフィニッシュ地区に戻り、観戦することが可能です。

- ・3分前に、係員にEカードを見せ、ユニットにはめてアクティベートしてください。

スタートの合図で1つ前の枠に進んで下さい。2分前に係員がEカードを確認します。

・1分前になったら、自分の出場するクラスの地図をとり、地図のクラス・氏名・スタート時刻を確認します。必要な方はビニール袋への封入など行ってください。

- ・ビニール袋は各自用意してください。（大会本部横でも販売します。）ビニールテープは用意してあります。
- ・封入した地図は裏向きにしてテーブルに置いて、スタートの合図まで地図を見ないで下さい。
- ・スタートフラッグまでは赤白テープ誘導です。
- ・遅刻者はその旨係員に伝え、指示に従ってください。スタート閉鎖時刻は13:00です。それ以後のスタートはできません。

立入禁止区域

地図には記載されない立入禁止区域が存在することがあります。現地では青黄テープで指示してあるので、絶対に立ち入らないで下さい。

給水

選考会クラスには給水はありません。

フィニッシュ

- ・最終コントロールからは赤白テープ誘導です。
- ・パンチングフィニッシュ方式です。計時線はありません。Eカードをフィニッシュユニットにパンチした時点がフィニッシュタイムとして計時します。いくつかユニットがありますが、どれでも構いません。
- ・レーンを進み、各自でEカードを読取用ユニットにはめてください。左右どちらのレーンでも構いません。
- ・ペナルティなどの場合その場でレポートを受け取り、各自でバックアップラベルと照合してください。
- ・使用した地図の回収はしませんが、未出走者に見せたり、情報提供することのないようにお願いします。
- ・ここでは、Eカード・バックアップラベルの回収はしません。
- ・レンタルしたEカードは、会場本部のEカード返却窓口へ返してください。
- ・棄権する場合も、必ずフィニッシュを通過するか本部に連絡してください。連絡がないと行方不明者として捜索されます。
- ・フィニッシュ地点の施設では、水道、トイレの使用はできません。
- ・大会会場までは約2kmです。

競技時間、フィニッシュ閉鎖時刻

競技時間は、2時間とします。

全競技終了（フィニッシュ閉鎖時刻）は15:00です。これを超えての競技は続行できません。

参加者は競技途中でも、この時刻までにフィニッシュを通過してください。

成績速報

フィニッシュ地点と大会会場（作手村開発センター）の2ヶ所で行います。

#### 地図販売等

- ・13:00より本部で行います。公開されているトレーニングマップやWOCグッズも販売します。
- ・本大会で使用された「田原 Ver.2」は、今後、練習用に開放されますが、当面カラーインクジェットプリンタによるオンデマンドマップで供給します。旧「田原」も値下げの上、今後も販売します。詳しくは2005年世界選手権公式ホームページ（<http://www.woc2005.jp/>）から「トレーニング」の項目を参照してください。

#### 選考結果発表（14:30～、予定）

- ・男女選考会上位4位までを代表選手として選考します。そのほか、男女最大2名までを代表選手として推薦します。
- ・会場にて、14:30頃から予定されている併設大会の表彰式に引き続き、WUOC日本代表選手選考結果の発表と選手紹介を行います。推薦もありますので、出場選手全員は会場で待機するようにしてください。

#### ミーティング

選考された選手は、終了後に会場で簡単なミーティングを行いますので残っててください。

#### 留意事項

- ・選考会参加者はスポーツ傷害保険に加入しますが、各自で健康状態を考慮し絶対に無理をしないでください。また、参加者が自分自身あるいは第三者に与えた損害・傷害については当方では一切責任を負いません。
  - ・万一、レンタルしたEカードの紛失があった場合は、3,000円をご請求いたします。
- 液晶割れなどの破損が生じた場合は競技者負担分2,000円をご請求いたします。
- ・ゴミはお持ち帰りください。
  - ・会場及び競技エリア内は火気厳禁です。

#### 注意事項

- ・今回のユニバは6月22日から26日開催と、通常よりも大分早くなっています。そのため、強化合宿は短期間で実施することになります。合宿は以下の日程で開催しますので、予定を空けておくようお願いいたします。
- 第一回合宿 4月17・18日 千葉県（17日一宮砂丘、18日京葉大会参加）
- 第二回合宿 5月3～5日 静岡県 富士周辺
- 第三回合宿 5月16・17日 静岡県（17日WOC参考レースミドル、18日WOC参考レーススプリント参加）
- 第四回合宿 5月22・23日 愛知県 作手周辺
- 第五回合宿 6月6・7日 埼玉県（7日東大会参加）
- このほか、希望者は5月2日に山梨県みずがき開催のWOC参考レースと同じコースを走ることが出来ます。

#### お問合せ先

加賀屋博文 電話 03-3760-7162 携帯 080-5411-9345 e-mail [QZS02341@nifty.ne.jp](mailto:QZS02341@nifty.ne.jp)